指定管理者評価シート

-t- alla t-		建設局みどりの推進部みどりの管理課
事業名	公園管理費	所管課(電話番号)(2536)
		清田区土木部維持管理課(888-2800)

I 基本情報

1 施設の概要	1 施設の概要				
名称	①平岡公園 ②清田南公園	所在地	①清田区平岡公園 ②清田区清田7条2丁目		
告示年月日	①平成3年3月31日 ②昭和61年3月31日	面積	1)663,699m² (2)68,938m²		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。				
事業概要	平岡公園、清田南公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)				
主要施設	①梅林、野球場、庭球場、パークゴルフ場、遊戯広場 ②多目的広場、庭球場、スキー山				
2 指定管理者	2 指定管理者				
名称	公益財団法人札幌市公園緑化協会				
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日				
募集方法	公募 非公募の場合、その理由:				
指定単位	施設数:2 複数施設を一括指定の場合、その理由:①公園管理事務所を有しない公園と有する公園をグループ化し、公園管理上の支障をなくす。②公園管理上の経費及び効率化(環境負荷の低減等)の面から、比較的近接している公園をグループ化した。				
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(野球場、庭球場)運営(利用料金制度)				
3 評価単位	施設数:2 複数施設を一括評価の場合、その理由:同一の指定管理者で維持管理しているため。				

Ⅱ 令和元年度管理業務等の検証

指定管理者 項目 実施状況 所管局の評価 の自己評価 業務の要求水準達成度 ▽ 管理運営に係る基本方針の策定 В С D (1)統括管 理業務 公益財団法人札幌市公園緑化協会(以下、「当協 平岡公園において 基本方針に基づ 会」)は、当協会の≪理念≫の達成のための方針で は、梅林、自然林、 き、市民や関係団 ある≪公益性「5つのK」≫のもとで、以下に示す『管 湿地景観の管理を 体等と連携した活 第一に考えて運営 理運営の基本方針』にしたがって、札幌市の貴重な 動に取り組み、公 財産である公園緑地の管理運営に携わった。 管理に取り組んで 園の特性を活かし いる。地域ボラン た環境学習等の 1. 平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉 ティアをはじめ酪農 |場として魅力向上 増進の場としての利用効果を高める。 学園大学や市立大 に努めたことを評 学と協働で環境教 価する。 2. 関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声 育や環境保全に努 めている。 の反映とその発信に努め、開かれた管理運営による 安全で安心、快適な利用環境を提供する。 園内の安全管理の 観点から、日常巡 3. 資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な 回に重点をおき、施 管理運営による経費削減を図り、安定した質の高い 設の不具合を発見 サービスを提供する。 した際は、使用禁 止や通行止めなど 4. 自己実現、生涯学習の場として積極的な利用を の処置を図り、事故 促すため、市民や関係諸団体・機関等との連携・協 防止に努めた。 働を推進し、活動の場としての魅力を高める。 補助金を受けて、 自主事業として昆 虫観察会などのイ 5. 公園と周辺自然林の自然環境に接し、守り育て ベントを開催し、新 る活動を通じて、市民の自然を大切に思う心をはぐく たな魅力の発信に む。 努めた。 6. 公園の特徴である、札幌近郊で最大の梅林を最 今後も限られた予 算・収入の中で取 大限に活かし、公園の魅力・価値の向上に努める。 組み項目に優先順 位を付け、管理運 営の効率化を目指 したい。 ▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 多数の人々が来園 公園利用者が平 する開花期間に向 等かつ安全に利 年齢や障がいの程度、性別、主義・主張、思想・信 けて、動線の段差、 用できるよう適切 条、民族や言語、社会的地位や身分の違い等に 窪み、腐朽施設等 な対応に努めたこ よって、公園の平等利用が妨げられないよう、また、 を調査し、危険と思 とを評価する。 利用者に不公平感を抱かせることのないよう、スタッ われる箇所につい フ教育を徹底し、施設の管理運営を行う。 ては簡易補修を行 い、事故防止を図っ た。また、休養施設 ▼園路丸太階段の簡易補修を行った上、梅林開花 の更新も含め、大 期間中に適正数の車いす貸し出しを行い、障がい者 規模補修部分につ の利用機会の確保、苦情等の減少につながった。 いては、札幌市と修 繕について協議を するとともに、補修 ▼開花期間中の車いす貸出しは275件だった。 の可否や利用状況 などから判断して利 用に耐えられない ベンチ等の撤去を 行うなど、適切な対 応処理を行った。

- ▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進
 - ▼環境マネジメントシステム(EMS)を運用し、電気使 用量の削減等の取り組みを行っている。
 - ▼職員に対して、環境マネジメント研修を年1回(4 月)実施した。
 - ▼植物残渣のリサイクルを実施するなど、環境に配 慮した管理を行った。
 - ▼特定外来生物(オオハンゴンソウ)の発生を確認 し、手順に則り、駆除を行った。

EMS運用の結果、 電気使用量につい ては、一部園路灯 のLED化や節電意 識の向上に努めた が、前年度地震の 影響で平岡公園及 び清田南公園を閉 鎖していた時期が あり、前年度よりも 18.9%増加した。植 物残渣のリサイク ルや環境に配慮し た減農薬管理につ いては、継続して取 り組む。

電気使用量につ |いて、前年度は地 震災害による影響 を受けていること を考慮し、前々年 度と比較して同程 |度であることか |ら、適切な取り組 みを行ったものと 判断する。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従|計画の通り人員を |適切な対応を行っ 事者の確保・配置、人材育成)

- ▼業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定めた。
- ▼当初の事業計画書の通り、前年度に採用したボラ ンティアコーディネーターを継続して本年度も採用し
- ▽ 管理水準の維持向上に向けた取組
 - ▼作業機械の整備環境を充実させるため、交換部 品、潤滑油脂類等の在庫を増やし、また老朽化が著 しい機械は更新し、作業の効率化を図った。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確 保、受託者への適切監督、履行確認)

▼電気保安、機械警備、自動ドア保守点検、遊具精 密点検、塵芥処理、公衆トイレ清掃など、直営での 対応が困難な作業について、第三者に対する委託 を行った。委託に際しては、確実な事前打ち合わ せ、作業中・作業後の現場確認のほか、日報等によ る文書での業務履行確認を行った。

配置し、研修によるたと評価する。 人材育成を行い、 的確な管理を遂行 した。継続して配置 したボランティア コーディネーターに より、ボランティアの 活動支援を行い、 活動者の満足度を 高めた 老朽化した機械が 多く、作業効率が低 たと評価する。 下してきたため、整 備作業を充実させ るとともに機械の更

新も徐々に進め、 改善を図った。

実施状況の通り、 計画に沿って適切 な対応を行うことが できたと考える。な お、電気保安点検 の際は、同行して 作業確認を行った。 今後もできる限り同 行して現地確認を 心掛けたい。

適切な対応を行っ

|適切な対応を行っ たと評価する。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等 の開催)

▼札幌市との運営協議会

· IODOTEC - CELIMINE				
開催回	協議・報告内容			
第1回 3月6日	ウメの開花について(梅まつり含む) 自主事業の実施状況について 清田南公園について 冬期間のウソの被害につい 平岡公園の施設老朽化について 備品の更新について			

<協議会メンバー>

みどりの管理課

札幌市みどりの管理課係長2名、担当者4 名

(公財)札幌市公園緑化協会 事業4課長、 管理事務所長

▼公園利活用協議会

協議·報告内容 開催回 令和元年度の事業報告について 第1回 台風及び地震の被害報告及び復旧 状 2月21日 令和2年度イベント予定

<協議会メンバー>

平岡どんぐりの森、札幌市立大学、酪農学園大学、 酪農学園大学、東海大学、北海道外来ガエルネット ワーク、札幌市みどりの管理課、(公財)札幌市公園 緑化協会平岡公園、豊平川さけ科学館

公園利活用協議会 を開催し、平岡公園 の利用活性化につ いて、地域の方々と 有益な協議・連携を

みどりの管理課と

清田区土木部の参

加で運営協議会を 開催し、前年に引き 続き有意義な協議 ができた。

図っている。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

▼資金管理については、指定管理業務や自主事業 等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いにつ いては点検、調査を行っている。事務局経理事務担 当者による現金出納簿の確認、月末締めの現金出 納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行ってい

▼団体の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳 等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施し ているほか、公認会計士2名による外部監査を導入 している。

▼現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整 備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取 組みを行っている。

札幌市の検査・監 査には適切に対応 した。また、改善が 必要な事項等につ いては、各公園・施 設のマネージャ-が集まる営業会議 で都度確認し、公 園・施設でも周知徹 底を図った。 不正行為や事故発

生の未然防止のた め、複数名による現 金等の確認を徹底 した。

不正経理等の事故 は発生していない。

適切な対応、管理 を行っていたと判 断する。

適切な対応を行っ

たと評価する。

▽ 要望·苦情対応

▼要望・苦情対応については苦情等対応報告票に より、スタッフと協会本部、札幌市への情報共有を 行っている。作業中の要望等については、終業ミー ティングの際、確実に管理責任者に伝達するよう徹 底した。

平岡公園 苦情5件、要望0件、称賛0件 清田南公園 苦情0件、要望0件、称賛0件

平岡公園の苦情・ 要望は前年と同様 であった。同じ苦情 主からの苦情が多 くなっている。コミュ ニケーションの改善 を図りたい。 清田南公園は、閉 鎖期間が長く苦情・ 要望はなかった。

適切な対応を行っ |ていたと評価す る。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリ 苦情・要望件数の ングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自 己評価の実施)

▼要望、意見については、公園管理運営等に役立 てるため、情報の共有をしている。

▼月毎、四半期毎、年度での札幌市への報告の 際、マネージャーによるセルフモニタリングを記載 し、報告を行った。

|過去との比較、アン|たと評価する。 ケート調査による利 用者満足度を把握 し、適正な業務の 評価を行った。

適切な対応を行っ

(2) 労働関 係法令遵守、 雇用環境維 持向上

▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上

▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金 法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康 保険法 · 厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、 男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、 女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法 律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その 他関連する法令等に基づき、主として以下のような届 出・対応等を行った。

・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金861円(令和 元年10月3日発効)以上の時給を支給した。

・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び 深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割 増賃金を支払った。

・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準 監督署に適切に届け出ている。

・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基 準法を遵守した。

スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあた り、書面による労使協定(36協定)により必要な定めを し、札幌中央労働基準監督署に届け出た。

全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たす スタッフを雇用保険に加入させた。

労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労 働局へ提出し、労働保険料を納付した。

・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保 険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を 行った。

年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施し

・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け 出た。

・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生し た者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付け た。

・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主 行動計画を実施している。

指定管理施設の現 場と本部事務局と の連絡調整を密に するとともに、関係 機関への必要な届 出を迅速かつ確実 に行うなど、労働関 係法令を遵守し、す べての関係手続き について適切に対 応できた。

当団体での労働災 害発生ゼロを目指 して、毎朝のKY活 動、ヒヤリハット事 例の共有、安全大 会の開催、安全講 習の実施等に取り 組んだ。事故が発 生した際には、安全 衛生委員会におい て、原因検証と再 発防止の検討を実

施した。 安全な職場環境の 実現と、スタッフの 雇用環境の向上を 進めるなかで、市民 サービスの向上に つなげることができ

A B C 各項適切な管理 |を行っていたと判 |断する。なお、維 持管理作業にお ける軽微な事故 が見られたため、 労災発生の防止 についてはより力 を入れていただき

▼安全衛生委員会を設置し、毎月1回、各公園・施設 のマネージャーが出席して委員会を開催し、職場の安 全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討 し、結果をスタッフに周知して、健全な職場環境の実現 に努めた。

▼維持管理作業従事者を対象に、作業における安全 確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。

▼ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業 等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、 有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取 組みを行った。

▼公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関す る内部研修の実施、優秀なスタッフや高年齢者の継続 雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向 上等に結びつく取組みを行った。

▼第三者への委託業務について、受託者に当該業務 従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。

▼女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」にお いて、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体 として「認定段階3」を受けている。

(3)施設•設 備等の維持 管理業務

▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上 への配慮、連絡体制確保、保険加入)

▼利用者の安全については、要所に注意看板、ロー プ柵等を設置して確保している。

▼拾得物の取扱いについては、遺失物法に則り、適 正に対応している。

▼損害賠償責任保険は仕様書の要求水準に適合し たものに加入した。また、保険の必要な自主事業の 実施時には、徴収した参加費から傷害保険料を支 出して対応した。

▼普通救命講習の未受講者に講習を受けさせた。

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、 修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

▼高圧受電設備点検については適切に実施し、6月 と12月には絶縁抵抗試験、接地抵抗試験を実施し た。なお、月次点検及び抵抗試験は第三者委託によ り実施した。

▼梅林地区の腐朽した木製丸太階段については、 札幌市と協議し、一部の交換修繕を行った。

▼湿地に隣接している池に、水位調節のため可動で きる止水壁を設置して水の増減に対応した。

▼金額20万円を超える修繕については、事前に札 幌市と協議し、承認を得たのち実施した。

▼梅林の開花期間中は警備員を配置し、交通渋滞 を招かぬ様、対応した。

▽ 防災

▼ウメ開花前の4月に梅林警備計画に基づき、避難 誘導路の確認を中心とした机上避難訓練を実施し

▼ウメ開花期間中の梅林警備計画書を消防署と警 察署に提出し、緊急車両の出入りについて説明、確 認した。

▼ウメ開花期間中の梅まつりについて、催事届を消 防署に提出した。

▼管理事務所及び格納庫の消防設備等点検を行 い、札幌市清田消防署長に報告した。

計画に沿った業務 運営・研修・訓練を 実施し、満足のいく 結果であったと捉え内利用者ではな ている。公園利用 者に危険が及ぶ項 目について、優先 的に対応した。

各項適切な管理 |を行っていたと判 断する。なお、園 いものの、関連で 軽微な事故が見 られたため、防止 策についてより力 を入れていただき たい。

|適宜工夫して適切

に対応したと評価

する。

ВС

簡易に改修できる ものについては、ス タッフ間で検討・エ 夫して実施に取り 組んだ。老朽化した 休養施設や丸太階 段の改修は、札幌 市と協議し、補修が 困難で利用頻度の 少ないエリアのベン チの撤去を昨年同 様行い、安全の確 保に取り組んだ。

ウメの花見期間の 緊急車両の経路に|画立案、関係機関 ついて、梅林警備 計画に則り清田消 防署と現地確認・打終了したことを評 ち合わせを行い、 万全の熊勢で花見 管理に取り組んだ。 また、必要な届け 出を清田消防署に 提出し、手続き上も

問題なかった。

との協力を適切に

実態を考慮した計 行い、事故等なく 価する。

画•実施業務

(4) 事業の計 ▽ 環境に関する学習機会の提供業務

▼環境イベントを26回実施(計画31回) 参加者613人(計画380人)

※うち1回はコロナウイルス拡大防止 4回が雨天により中止

ながぐつの土曜日、ホタル観察会、夏冬の各にぎわ いフェスタ等の計画イベントのほか、ゆきのおうちイ グルーを作ろう、補助金を受けて開催した「ひらおか 自然まるごと探検隊」を実施した。

- ▼近隣小学校の総合学習への協力2校 各2回
- ▼近隣大学の実習協力 1校各1回

▽ トノサマガエルに関する情報収集及び提供業務

▼国内外来種であるトノサマガエルの生態・食性調 査及び環境影響調査について、連携協定に基づき 酪農学園大学と共に行った。

▽ キタキツネのエキノコックス対策

北海道衛生研究所の指導を受けて、今年度もキタ キツネのエキノコックス対策として、自作したベイト (駆虫薬入りの餌)の散布を月1回行った。

近隣住民ボランティ ア団体と酪農学園 大学と共に環境教 育普及事業を行 い、地域住民から 高い評価を受けて いる。地域ボラン ティアとの協働で近 隣小学校の授業協 力を行った。また今 年度は、子どもゆめ 基金の補助を受け た「ひらおか自然ま るごと探検隊」を開 催し、気象予報士 の協力などもあっ て、子どもたちに新 たな平岡公園の魅 力を伝えられた。

Α B C D コロナウイルス拡 大による中止が あったものの、そ れ以外について は計画通り実施し ており、公園の特 性を活かした事業 を企画して利用促 進に取り組んだこ とを評価する。

前年度に引き続き、 酪農学園大学及び 北海道外来カエル 対策ネットワークの 協力を得てトノサマ ガエルの調査を行 い、平岡公園の自 然環境保全に努め

適切な対応を行っ

たと評価する。

平岡公園にはキタ キツネが生息して おり、過去の酪農 学園大学によるフン の調査でエキノコッ クスの陽性反応が 出ていることから、 利用者及び従業員 の安全安心のた め、本年度も継続し 適切な対応を行っ たと評価する。

(5)施設利用 ▽ 利用件数等 に関する業 務

		H30年度実績	R元年度計画	R元年度実績
平岡野球場	件数(件)	229	-	220
	人数(人)	6,710	-	7,638
	稼働率(%)	35	-	37
	件数(件)	2,316	-	2,555
平岡 庭球場	人数(人)	11,474	-	12,467
	稼働率(%)	29	-	26
清田南庭球場	件数(件)	283	-	181
	人数(人)	1,494	_	837
	稼働率(%)	21	-	20

	H30実績		R元計画		R元実績	
	平岡	清田南	平岡	清田南	平岡	清田南
イベント	0	0	_	-	0	0
学校行事	18	0	_	-	0	0
その他	72	17	_	-	0	0

平岡野球場は、優 先予約のキャンセ ルが発生するなど、 直前でのキャンセ ルが増加、また、施 設の老朽化もあり 利用減となった。優 先予約はキャンセ ルできないなどの ルール設定を望み たい。 平岡テニスコート

は、清田南公園の 改修のため、前年 に引き続き予約は 好調だった。 清田南公園はリフ レッシュエ事及び地 震による公園閉鎖 のため、8月10日 のオープンにずれ 込んだため、前年よ りも利用件数が落 ち込んだ。

平岡公園の野球 場の利用の減収が 大きいため、次年 度には、利用促進 となるイベントを計 画したい。

В C 平岡公園分につ いては、件数の減 少はあるものの稼 働率は前年と同 程度であり、適切 に運営していたと |判断する。優先予 約に係る直前の キャンセルについ ては、従来より関 係者へ周知してい るところであり、今 後も引き続き行い 抑制に努める。

▽ 不承認0件、取消し399件、減免217件、還付35件 取消し(平岡)343件 (清田南)56件 減免(平岡)3件 体育の日(平岡)162件 (清田南)52件

現金還付(平岡)31件(清田南)4件

▽ 利用促進の取組

▼利用者に対して、清田南公園リフレッシュ工事で テニスコートが使用できない期間を早くから窓口及 びホームページで広報を行い、混乱がないように努 めた。また、オープン時には混乱を招かぬように早 めの広報を行った。清田南公園閉鎖期間は、平岡 公園のテニスコートの利用を案内し、利用率を高め る努力をした。

(6)付随業務 ▽ 広報業務

▼ホームページアクセス数 平岡204,561件(目標値150,000件) 清田南5,102件(目標値2,970件)

▼観察会等の開催のお知らせを、近隣小学校へチ ラシ配布の形で広報するとともに、地域新聞に掲載 を依頼して周知した。

▼ウメ開花期間中に運行されるシャトルバスについ て、ホームページに利用情報を掲載し、施設内の掲 示板に時刻表を掲示するなど、利用者の利便を図っ た。

▼公園ホームページについてのウェブアクセシビリ ティ取組確認・評価表を、令和2年3月31日に公開し た。

▽ 引継ぎ業務

▼前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はなし

ホームページのア クセス数は、頻繁なアクセス件数が目 情報発信により目 標値を大きく上回 り、平岡公園は前 年比で11%増と過 去最高の閲覧件数 となった。これは積 極的な広報活動の 成果と捉えている。 清田南公園も目標 値を大きく上回っ

広報は、主にホー ムページ、掲示板 等で告知している が、地域新聞による 告知、小学校や児 童会館へのチラシ 投げ込みも行い、 広報範囲の拡大に 努めている。

A B C 標値を10%以上 上回り、広報業務 として大きな成果 を上げていること を評価する。

自主事業その他

▽ 自主事業

- ▼手数料事業(開花期間臨時売店、自動販売機) 手数料収入4.064千円(計画3.623千円)
- ▼売店事業収入 30千円(計画30千円)
- ▼イベント事業収入 55千円(計画58千円)
- ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等
 - ▼第三者委託の業務についてはすべて市内企業に発注した。
 - ▼梅まつり期間中、梅林地区臨時事務所及び駐車場2ヵ所で車 いすの貸し出しを行い、来園者の利便に供した。

手数料事業及び売 店設置事業収入 は、梅まつり期間の 新商品販売や新 サービス発案など、 収益性の高い事業 を計画して、目標を 超えることが出来 た。また、イベント 収入は悪天候によ るイベント中止やコ ロナウイルス拡大 防止のための中止 もあり、目標に届か なかった。

A B C D イベント関係分が 目標値を下回った 点については新 型コロナウイルス (外部要因)の影 響と認められ、そ れ以外について は目標値達成して おり、利用者の便 益向上が図られ たと評価する。

	ノケートの結果	季節毎に来園者ア ンケートを実施し	A B (
実施方 法	管理事務所のロビーにて配布	た。満足度について	満足度につ 水準を10ポ
	イベント参加者への配布	は、接遇・公園総合	以上上回っ
	対面形式での調査	満足度共に要求水 準を超えて高い評	を評価する
	調査数 210人	価を得られた。	
結果概	清田区・厚別区の居住者の利用が多い。		
要	自家用車・徒歩での来園が多い。		
	来園目的は、自然観察・イベントが多い。		
	公園の総合満足度は、要求水準70%に対して94% と大幅に上回った。		
	スタッフの接遇に対する満足度は、要求水準80%に 対して97%と大きく上回った。		
利用者	【意見】	意見・要望について	
からの 意見・要	きれいに整備されている	は、今年度は称賛 を多くいただき、改	
望とそ	ウメがきれい	善要望などはな	
の対応	スタッフが何時も気持ちが良い対応	かった。今後も利用	
	自然が守られている	者に親しまれる公 園管理、利用者対	
	【対応】	応を継続する。	
	今年度のアンケートでは称賛の声を多くいただい		
	た。今後も利用者に喜ばれる公園管理に努めたい。		

収支状況 平岡公園のテニス 収支 (千円) A B C D コートは、前年同様 リフレッシュエ事 項目 H31年度計画|R元年度決算| 差(決算-計画) に予測よりも利用 や新型コロナウイ が伸びて、利用料 収入 63 075 66 669 3,594 ルスの影響があっ 金収入が増えた。 指定管理業務収入 59,715 60,882 1,167 たものの、全体と 次年度も利用者が して収支は計画よ 指定管理費 55,943 55,943 O 離れないようにコー り改善しており、 ト整備をしっかり行 利用料金 3,772 4,439 667 |効率的な業務遂 いたい。野球場は 行を行ったと評価 その他 500 500 年々利用件数が減 する。 少しているため、次 自主事業収入 3,360 5,787 2,427 年度には利用増に 支出 63,075 64,933 1,858 つながるイベントの 計画をしたい。 62,480 指定管理業務支出 61,548 ▲ 932 清田南公園のテ 自主事業支出 595 3,385 2,790 ニスコートは、リフ レッシュエ事の延長 収入-支出 0 1,736 1,736 のため8月9日まで 利益還元 n 利用できなかったた め減収となった。 法人税等 529 529 また、自主事業収 純利益 0 1.207 1.207 入では、大型連休 もあり手数料収入 は、増収となった。 ▽ 説明 その反面、イベント ▼利用料金収入は、清田南公園のテニスコートが当初計画され 収入は、天候不順 ていなかったリフレッシュ工事のために減収となったが、平岡公 や新型コロナウイ 園のテニスコートの利用が増え667千円の増となった。 ルス拡大防止に為 ▼自主事業収入は、梅林開花時期の臨時売店及び自動販売機 の中止などにより、 の手数料収入が好調で2,427千円の増となった。 計画よりも減収と ▼その他の収入は、民間企業から公園活動助成としての寄付 なった。 金があり500千円の増となった。 今後の懸念材料と ▼指定管理業務支出は、効率的な維持管理業務の実施により、 して、労務単価の 消耗品費、原材料費の支出を抑え、計画より932千円の減となっ 上昇による駐車場 開閉業務経費な ▼自主事業支出は、収入の増加に伴う事務局経費の増加によ ど、委託費の上昇 り、2,790千円の増となった。 や最低賃金上昇に ▼利益還元はなかった。 よる人件費が全体 ▼法人税等は、自動販売機収入等の増加に伴い、計画より529 予算を圧迫すると 千円の増となった。 想定されるため、予 算の効率的な管理 を心がけたい。 〔確認項目> ※評価項目ではありません。 安定経営能力の維持 適 不滴 ▼当団体の財務状況等は、令和元年度、赤字決算になる見込 みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営 能力に問題はない。 適 不適 ▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン 条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼情報公開請求はなかった。 ▼当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。 ▼公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資 金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示し

▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係

事業者を相手方としないよう徹底した。

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】 総合評価 来年度以降の重点取組事項 平岡公園 1. 指定管理者として、ほぼ計画通りに業務を遂行で 次年度も安全第一に作業を実施する。自主事業につい きた。公園スタッフに安全教育を徹底し、安全管理に ては採算を考慮し、収支を維持できるものを企画する。 努めた。 また、平岡公園の強みを生かし、環境教育を基調とした イベントを企画したい。 2. ボランティアの活動支援に力を入れるため、継続し て学芸員及び樹木医を配置し、ボランティア活動の支 1. ボランティア活動の支援充実に取り組む。 援を行った。 |2. 環境教育イベントの新規企画・充実に取り組む。 3. ウメの生育管理に重点を置き、樹木医を配置して ウメの生育向上に努めた。特にウメの花芽を食害する 3. 引き続きウメの管理に重点を置き、特にウソの食害 ウソ対策に重点を置き、様々な方法を試験的に行った対策に取り組む。 結果、令和元年度は前年に引き続きウソの被害を最 小限に抑えることができた。 4. 計画外の自主事業として、前年も実施した「ゆきのおうちイグルーを作ろう」や、子どもゆめ基金の助成を 受けた事業を開催し、地域や子どもたちを対象とした 環境教育に貢献できた。 5. 梅まつり期間に来園者が飽きないよう、お土産の 新商品の開発販売を行った。 次年度も安全第一に作業を実施したい。特にリフレッ 清田南公園 シュエ事後初めての春からの開園になるため、園内点 1. 指定管理者として、ほぼ計画通りに業務を遂行で |検を行い安全管理に努めたい。 きた。公園スタッフに安全教育を徹底し、安全管理に 努めた。 2. 台風及び地震の被害による補修及びリフレッシュ 工事の延長により園内閉鎖を継続した。閉鎖中も草刈 りなど、できる限りの通常管理を行った。

【所管局の評価】				
総合評価	改善指導·指示事項			
公園の特色に合わせた維持管理、利用促進等を行って おり、適切な管理運営を行ったと評価する。事故等の防 止や新型コロナウイルス拡大防止など安全管理に特に 留意し、引き続き健全な管理運営に努めていただきた				